



# 国勢調査 速報値発表される ～阿倍野区の人口は11万1141人～

令和2年の国勢調査の速報値が公表されました。  
大阪市的人口は5年前の前回調査から2・4%増の275万4742人で、昭和50年以来45年ぶりに270万人を超えました。  
また、阿倍野区の人口は、前回調査から3・3%増の11万1141人でした。

国勢調査は、国内に居住する外国籍を含むすべての住民を対象に、その動向を調査するもので、統計法に基づいて大正9年(1920年)から5年ごとに実施されています。今回の令和2年(2020年)国勢調査は、ちょうど100周年となる第21回目の調査となりました。

また、統計法に基づく調査である為、個人情報保護法の適応外となっており、調査拒否や虚偽報告が発覚した場合は、「50万円以下の罰金」が課せられるとの事です。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

過去の人口動向については、別表の通りで、昭和40年の315万6222人をピークに下降傾向が続いていましたが、平成12年の259万人をピークで、昭和50年以来の270万人を超ました。

大阪市の人団は、5年前の前回調査から6万3557人増の275万4742人で、昭和50年以来の270万人を超ました。

市内24区では、西区の14.6%増を筆頭に北区や中央区で10%を超える等15区で増加。一方、西成区(5・1%減)、大正区(4・6%減)等9区で減少しました。

阿倍野区では、前回調査から3515人増の11万1141人でした。一時は10万人を割り込みそうになりましたが、再開発地域をはじめ、区内各地でマンション建設が進んだ事もあり、着実に人口が増加してきました。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

国勢調査実施年	大阪市の人団	阿倍野区の人口
昭和35年(1960年)	301万1563人	16万3414人
40年(1965年)	315万6222人	15万7918人
45年(1970年)	298万0487人	14万7254人
50年(1975年)	277万8987人	12万9047人
55年(1980年)	264万8180人	11万7527人
60年(1985年)	263万6249人	11万2434人
平成 2年(1990年)	262万3801人	10万5666人
7年(1995年)	260万2421人	10万2753人
12年(2000年)	259万8774人	10万3973人
17年(2005年)	262万8811人	10万7354人
22年(2010年)	266万5314人	10万6350人
27年(2015年)	269万1185人	10万7626人
<b>令和 2年(2020年)</b>	<b>※275万4742人(測定値)</b>	<b>※11万1141人(測定値)</b>

※大阪市独自で集計した速報値の為、後日総務省から公表される確定値とは異なる場合があります

8774人を境に人口が回復してきました。  
阿倍野再開発やJR阪和線の高架化に伴う立ち退きなどで10%を超える等15区で増加。一方、西成区(5・1%減)、大正区(4・6%減)等9区で減少しました。

阿倍野区では、前回調査から3515人増の11万1141人でした。

各地域別の人口詳報については、2面に掲載しています。阿倍野再開発やJR阪和線の高架化に伴う立ち退き等で10%を超える等15区で増加。一方、西成区(5・1%減)、大正区(4・6%減)等9区で減少しました。一時は10万人を割り込みそうになりましたが、再開発地域をはじめ、区内各地でマンション建設が進んだ事もあり、着実に人口が増加してきました。

## 阿倍野区・地域別人口（）内は前回調査時

王子町4丁目と天王寺町南3丁目で人口が大幅に増えており、いずれもマンション建設の影響とみられています。

天王寺町北	1丁目	1114人	(1195人)
	2丁目	2193人	(2248人)
	3丁目	3302人	(3458人)
天王寺町南	1丁目	199人	(201人)
	2丁目	1363人	(1309人)
	3丁目	2119人	(1591人)
阿倍野筋	1丁目	941人	(978人)
	2丁目	1028人	(1041人)
	3丁目	2331人	(2370人)
	4丁目	1797人	(1875人)
	5丁目	1608人	(1613人)
松崎町	1丁目	191人	(205人)
	2丁目	4052人	(3969人)
	3丁目	3414人	(3316人)
三明町	1丁目	1560人	(1430人)
	2丁目	1629人	(1642人)
美章園	1丁目	1584人	(1437人)
	2丁目	802人	(763人)
	3丁目	1737人	(1738人)
旭町	1丁目	898人	(741人)
	2丁目	871人	(848人)
	3丁目	1129人	(1165人)
文の里	1丁目	1930人	(1895人)
	2丁目	915人	(918人)
	3丁目	1096人	(947人)
	4丁目	1024人	(1044人)
昭和町	1丁目	1533人	(1593人)
	2丁目	2468人	(2442人)
	3丁目	2161人	(2163人)
	4丁目	1098人	(1137人)
	5丁目	1340人	(1108人)
王子町	1丁目	1001人	(974人)
	2丁目	1333人	(1355人)
	3丁目	1218人	(960人)
阪南町	1丁目	1187人	(1177人)
	2丁目	2138人	(1301人)
	3丁目	5700人	(5784人)
	4丁目	2854人	(2651人)
	5丁目	3929人	(3833人)
	6丁目	1799人	(1678人)
	7丁目	2305人	(2224人)
共立通	1丁目	1431人	(1201人)
	2丁目	1466人	(1288人)
丸山通	1丁目	930人	(973人)
	2丁目	810人	(735人)
松虫通	1丁目	1151人	(1082人)
	2丁目	1010人	(934人)
	3丁目	792人	(738人)
阿倍野元町	1丁目	1251人	(1109人)
	2丁目	446人	(467人)
桃ヶ池町	1丁目	2177人	(2133人)
	2丁目	949人	(990人)
長池町	1丁目	854人	(781人)
西田辺町	1丁目	1212人	(1198人)
	2丁目	1478人	(1526人)
晴橋相北	1丁目	1574人	(1626人)
	2丁目	1914人	(1972人)
自民党市議団	1丁目	1537人	(1532人)
	2丁目	1574人	(1560人)
帝万播磨	1丁目	1527人	(1614人)
	2丁目	2328人	(2196人)
	3丁目	822人	(781人)
	4丁目	2075人	(2259人)
	5丁目	2674人	(2571人)
	6丁目	483人	(473人)
	7丁目	2658人	(2456人)
	8丁目	1023人	(1011人)
	9丁目	2104人	(2103人)

# 来年4月～大阪市立高21校全て大阪府に無償譲渡！

大阪市立の高校21校をすべて大阪府に移管する条例が維新・公明の賛成多数により可決成立了。

この議決により阿倍野区にある市立工芸高は来年4月から府立工芸高となります。

少子化が進み、各分野における技術者や専門職、クリエーター等、担い手不足や人材不足が顕著となる中で、市立高は募集定員を減らしてでも専門的な高等教育を提供する生徒の学ぶ機会を守つてきました。

現在、府立の高校では3年連続して定員割れとなると、大阪市民の財産である市立高の土地建物を議会の議決なく、市長の判断で「無償で」府に移管される事です。

台帳価格で21校合算で約1500億円にものぼる市民の財産が無償で府に移管され、府の規定に従つて統廃合の対象となり売却された場合、その売却益はすべて府の財産となってしまい、大阪市民にとって何のメリットもあります。

つまり、統廃合により売却益が期待できる大阪市内の市立高だけを対象としている府への移管について「なぜ大阪市だけなのか?」「なぜ今なのか?」といふ点について明確な説明もありません。

現在、各校のOBや有

木下事務所まで。

活動資金のカンパやお問い合わせは

見を求めたところ、「本件行政

財産を無償で譲渡する根拠

の問題点について専門家に意

見を求めていたところ、「本件行政

財産を無償で譲渡する根拠

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

事から関係者の懸念材料と

なりました。

市立高の歴史は様々です

が、商業や工業、工芸等専門

学科を中心としたカリキュラ

ムで社会の即戦力となる人材

育成を目的として市独自の学

校運営を開いてきました。

昭和22年の学制改革で現

在の6・3・3・4制がスター

トしました。その際、義務教育

の9年間は市町村が、旧制中

学の流れをくむ普通科高校の

3年間は都道府県が担う事

なりました。

市立高の歴史は様々です

が、商業や工業、工芸等専門

学科を中心としたカリキュラ

ムで社会の即戦力となる人材

育成を目的として市独自の学

校運営を開いてきました。

木下事務所に設置されたカンパ箱

（☎ 06・6621・2651）

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

このような流れの中で、専

門性の高いカリキュラムを持

つて何のメリットもありま

せん。

自民党市議団では、法律上

の対象となり、生徒の学ぶ機

会を奪いかねない事態となる

3年後には定員割れで統廃合

つ市立高を府に移管すれば、

# 衆院選

# 菅内閣・初の総選挙へ ～大阪2区の候補者の顔ぶれ～

衆院議員の任期は10月21日となつており、3カ月以内には、総選挙が執行されます。昨年9月に第99代内閣総理大臣に就任した菅首相にとって初めての総選挙となるだけに一年間の政権運営に対する評価が問われる選挙となりそうです。

## 医療体制の再編整備

そこで争点となりそうな課題を取り上げました。

昨年3月以降、度重なる緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置など飲食店を中心に時短営業や酒類提供の制限など、感染拡大の防止に向けた取り組みが行われてきました。

長引くコロナ禍の影響を受け、倒産や廃業した企業や事業所も多く、今後の支援策のあり方が問われています。

## コロナ対策

そこで争点となりそうな課題を取り上げました。

昨年9月に第99代内閣総理大臣に就任した菅首相にとって初めての総選挙となるだけに一年間の政権運営に対する評価が問われる選挙となりそうです。

そこで争点となりそうな課題を取り上げました。

特に災害等が発生した場合の医療のあり方について、緊急災害医療と、交通事故や脳梗塞などの一般救急医療を関係機関と連携して棲み分けておく事が求められています。

そこで争点となりそうな課題を取り上げました。

コロナ関連による死者数 (7月20日現在)	
①大阪府	2711人
②東京都	2272人
③北海道	1418人
④兵庫県	1315人
⑤愛知県	998人

## 大阪2区の候補者

自民党は現職の左藤章

選挙区を変えての出馬で台風の目となるか？維新的候補者は、地元色が薄く当選しても地元に根付かず、コロコロ変わるだけに本気度が問われます。

日本維新の会からは、新人の守島正氏。橋下チルドレンで、現職の大坂市議（東淀川区選出・3期目）。

立憲民主党も現職の尾辻かな子氏。前回は、参院から鞍替え出馬で、選挙区で敗れたものの比例復活で衆院選の初陣を飾りました。

自民党内でも賛成派と反対派が混在しており、8月22日投開票の横浜市長選では、現職閣僚である小比木国家公安委員長がその職を辞して、「カジノ反対」を掲げて出馬表明しました。

菅首相の地元だけに横浜の自民党組織も混乱していますが、同じ立候補地である大阪の自民党候補者がどのような対応で選挙に臨むのか注目されます。

## カジノ問題

2025大阪万博終了後

## 大阪2区における過去3回の結果

第48回衆院総選挙 (平成29年(2017年)10月22日投票)	
当 左藤 章 (自民・前)	91,439票
椎木 保 (維新・前)	68,844票
比 当 尾辻 かな子 (立民・新)	48,018票

第47回衆院総選挙 (平成26年(2014年)12月14日投票)	
当 左藤 章 (自民・前)	78,326票
比 当 椎木 保 (維新・前)	56,025票
山本 陽子	34,184票

第46回衆院総選挙 (平成24年(2012年)12月16日投票)	
当 左藤 章 (自民・元)	80,817票
比 当 西根 由佳 (維新・新)	69,200票
山本 陽子 (共産・新)	24,193票
萩原 仁 (未来・前)	16,647票
川条 志嘉 (無・元)	11,359票

※その他の政党に問い合わせたところ、「未定」「調整中」との事で候補者の特定ができなかった為、掲載できませんでした。  
※写真はホームページに掲載されたものを許可を得て掲載しました。

## 大阪2区で予想される候補者



左藤 章  
70歳・自由民主党  
現職・衆院当選5回



尾辻 かな子  
46歳・立憲民主党  
現職・衆院当選1回



守島 正  
40歳・日本維新の会  
新人

## コロナワクチン 接種計画の変更について

大阪市の松井市長は、国からのファイザー社製ワクチンの供給量の減少に伴い、各区で実施している集団接種会場（阿倍野区では区民センター）を閉鎖し、各医療機関での個別接種会場へ重点供給する事を発表しました。

これは、各医療機関での接種ニーズが増えた事によるもので、今後、新たにワクチン接種を希望される方は、下記の通りとなっていますので、確認の上お問い合わせ下さい。

	会 場	製薬会社	日 程	対 象	お問合せ	予約・確認サイト
個別接種	各医療機関	ファイザー	随時	接種券が届いた18歳以上の方	各医療機関にて	
大阪市主催の集団接種	区民センター等及び城見ホール	ファイザー	8月2日から中止	接種券が届いた18歳以上の大阪市民	0570-065-670 06-6377-5670	
	インテックス大阪	モデルナ	9月26日まで土日祝を含む9時～21時	接種券が届いた18歳以上のすべての方	0570-080-770	
防衛省主催の集団接種	国際会議場（グランキューブ大阪）	モデルナ	9月下旬まで土日祝を含む8時～20時	接種券が届いた18歳以上のすべての方	06-6442-6000	
大阪府主催の集団接種	マイドームおおさか	モデルナ	11月30日まで土日祝を含む9時～21時	接種券が届いた18歳以上の大阪府民		

※これは7月20日現在の予定で、今後変更される場合がありますのでご注意下さい。

※ご不明な点等がございましたら、木下事務所（☎06-6621-2651）までお問合せ下さい。

## 第88回 木下塾

- 日 時 令和3年9月11日（土）午後7時～
- 場 所 阿倍野市民学習センター（あべのベルタ3階）
- 定 員 100名 入場無料
- テー マ 「未定」

※コロナ禍での開催となる為、中止する場合や入場制限を行う場合がありますので、お含みおき下さい。

※お問い合わせ・ご意見は、木下事務所まで☎06-6621-2651

### 過去の開催状況

回数	日時	テーマ
(中止)	令和3年6月12日（土）19時～	「未定」 新型コロナ感染拡大防止のため中止
第87回	令和3年3月13日（土）19時～	「大阪府市・広域一元化条例について」 ～大阪市の自治権はどうなるのか？～
(中止)	令和2年12月12日（土）19時～	「住民投票否決の舞台裏」 ～8区総合区案って何？～ 新型コロナ感染拡大防止のため中止
第86回	令和2年9月19日（土）19時～	「都構想の住民投票・直前情報」 ～前回と何がどう違うのか？～ (特別講師：柳本顕先生)
(中止)	令和2年6月13日（土）19時～	「未定」 新型コロナ感染拡大防止のため中止
(中止)	令和2年3月14日（土）19時～	「小規模校を対象とした学校活性化条例について」 ～金塚小はどうなるの？～ 新型コロナ感染拡大防止のため中止
第85回	令和元年12月14日（土）19時～	「選択的夫婦別姓について」



昭和36年 木下家の長男として阿倍野区に生まれる。  
父 木下伸生 第78代 大阪市会・議長  
祖父 木下常吉 第55代 大阪市会・議長  
第50代 大阪市会・副議長

昭和49年 大阪教育大学付属天王寺小学校卒業

昭和52年 同志社香里中学校卒業

昭和55年 同志社香里高校卒業

昭和59年 同志社大学文学部社会学科卒業

●中学から大学までの10年間は、ラグビー部で選手として活躍。

●同志社大学時代は、4年間で3度の大学日本一に輝く。

昭和59年 大学卒業後、毎日放送に入社。

報道局で5年間、スポーツ局で3年間、取材記者として活躍。

●報道局在勤中は、グリコ・森永事件や山口組VS一和会の抗争事件など重要事件の取材を担当したほか、昭和天皇ご崩御の際はJNN特別取材班の一員として宮内庁記者クラブで昭和最後の日を迎える。

●また、国政選挙、統一地方選挙などの報道取材を通じ、国政市政の抱える問題点をさまざまな角度から勉強する。

●スポーツ局では、プロ野球をはじめ、ゴルフ、ラグビー、駅伝などのチーフディレクターをつとめる。

平成4年 3月 • 父の遺志を継いで大阪市会議員補欠選挙に初当選。

平成7年 4月 • 大阪市議に再選。

平成7年 5月 市会運営理事（第90代徳田議長付）

平成9年 6月 文教経済委員長

平成11年 4月 • 大阪市議に三選。

平成11年10月 自民党大阪府連青年局長

平成12年 6月 市会運営理事（第95代天野議長付）

平成12年10月 市会運営理事（第96代玉木議長付）

平成15年 4月 • 大阪市議に四選。

平成16年11月 一般会計・決算特別委員長

平成17年 6月 交通水道委員長

平成19年 4月 • 大阪市議に五選。

平成22年 6月 大阪市・監査委員

平成23年 4月 • 大阪市議に六選。

平成25年12月 第110代・大阪市会 議長

平成26年 5月 関西広域連合・議会議員

平成27年 4月 • 大阪市議に七選。

平成27年 5月 第115代・大阪市会 副議長

平成27年11月 自民党・政令指定都市議連・政調会長

平成29年11月 自民党・政令指定都市議連・幹事長

平成31年 4月 • 大阪市議に八選。

令和元年 5月 自民党大阪府連・総務会長

令和元年11月 自民党・政令指定都市議連・会長

【現 在】 ●大阪市会・財政総務委員会・委員

●自民党・政令指定都市議連・会長

●自民党・阿倍野支部・幹事長

●自民党・大阪市議団・商業振興議連・会長



6月に満60歳の誕生日を迎えた木下議員、娘さん夫婦と1歳のかわいい孫ちゃんと囲まれて「赤い帽子」と「赤いちゃんちゃんこ」を着て還暦のお祝い会を開催されたそうです。30歳で初当選され、半生を市会議員として阿倍野区の為、大阪市の為に尽力していただいている。これからも阿倍野区民の代弁者として、行政を厳しくチェックする議会人として、更なるご活躍を期待しています。できれば、もう少しお瘦せになつた方がよろしいと…。